

いきいき

社会福祉法人
蒼生会

天兆園



VOL. 38

平成26年1月号

発行者 在宅複合型施設 天兆園

〒3567-0001

所在地 茨木市安威二丁目10-11

TEL 072-640-3965

FAX 072-640-3967

<http://www.kyousei-fukushi.or.jp>

新年明けましておめでとうございます

旧年中は天兆園に対し暖かい支援と協力を頂きました
ありがとうございました。

また、昨年は台風等自然の猛威を今一度考え直させられた
一年でした。天兆園でも火災や地震だけでなく暴雨に対する
マニュアルを見直す機会となりました。

は、地域の皆様に信頼され、愛される事業所を目指して
います。しかしながら、地域の在宅介護の現状は決して
明るい方向へは進んでいないでしょ。今年の天兆園
は多くの皆様のご意見に沿えるよう手綱を締め直して
いきます。今まで開催していた家族会を強固なもの
とし、「家族の不安やニーズを把握していきます。多数
のご参加をお待ちします。

また、園域の様々な勉強会や会合に専門職（保健師・
看護師・理学療法士・介護士）を派遣し専門的な助言
で適切な情報提供と相談対応行っています。
「人間万事塞翁が馬」天兆園はこれからも継続的な
より良い在宅介護を目指と考えています。
ご指導ご鞭撻の程宜しくお願ひ致します。

在宅複合型老人介護施設 天兆園

施設長 園田充宏

新しい年を迎えて、気持ちも新たに、地域の皆様と一緒に楽しむようにしたいと思っております。今年もよろしくお願いいたします。

昨年一年間は、山手台・安威・福井・耳原各小学校区内で催されており、「こまごまサロハ」「老人会」「地域の夏祭り」「敬老会」などと一緒に参加されました。また福井小学校区内のある地域では「脳若返教室」を新たに開講。天兆園では「ぱつら教室（初級・中級）」が軌道にのり、たくさんの皆様に来ていただきました。地域で一生懸命頑張って生活されている皆様とお話を体操などをすることで、ずっと昔からの仲間のような感じがしました。会話も弾みました。昨年末は「きいきサロン」での食事会やクリスマス会で締めくくりましたが、福祉委員・民生委員の皆様をはじめ、たくさんの方々にご協力をいたたき本当にありがとうございました。



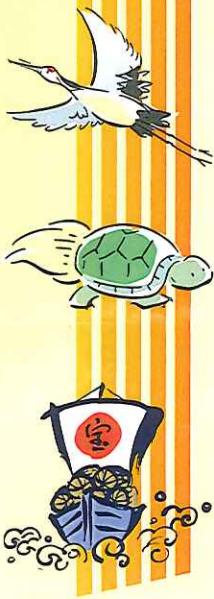
茨木市地域包括支援センター 天兆園

*在宅介護支援センター天兆園は茨木市からの要請によるもので、(NPO)ユニティネットワーク協議会を配置し、子どもから高齢の方まで、広く福祉の相談をお受けしております。

今年度も地域福祉の推進に理解と協力をよろしくお願い申し上げます。
今年度も地域福祉の推進に理解と協力をよろしくお願い申し上げます。

西河原校区においては、茨木市社説の作成する地域福祉活動計画に基づく、ちえの輪プランのモデル校区として、カフェサロンを開始しました。これは、これまで高齢者のいきいきサロンを実施してきたなかで、「コーヒーを飲みながら居心地よく、またり過せる居場所がほしいとの想いに応え、実施しました。安威小学校区では、耳原・福井小学校区、北中セーフティネットワーク協議会と協力し、北中子育てサロンを開催しました。中学生と乳幼児、そしてその親との交流がはかられ、中学生には命の尊さや愛おしさを感じてもらいました。どの校区も、その地域性に合わせ趣向をいり、誰もが心温かく暮らせます。

新年会



午前の部では「アリ ょんせんの会」の方による落語や南京玉すだれの演田が披露され、皆さん楽しめました。

午後の部は、餅つき、おみくじ、職員の脚本・演田によるシアターを上映しました。今年は学園ものになりましたが、笑い声も多く聞かれ「おもしろかったよ」と好評を頂きました。おみくじでは結果に「良い」とあるかなあ」と喜びや笑いの声が多く聞かれました。メインのお餅つきでは、今年一番の寒波に見舞われる中、屋外にて行いました。利用者の皆さんの掛け声にあわせ餅をつき、きれいにつき上がりました。ついたお餅はボランティアの皆様にて取り分けおやつのぜんざことして利用者の皆さん、職員共々美味しい頂きました。

来年も皆さんと一緒に楽しめる新年会に出来る様、がんばりたいと思います。



コースター作り

十一月十四日、コルクに型取ったフェルト生地を貼り付け、オリジナルのコースター作りを行いました。

星やハート、花などといった数種類の生地を選ぶ利用者様の表情は真剣です。また、生地の大きさもさまざままで、まず貼る前に選ばれた生地をコルクの上に並べながら「こっちの方がいいかな」「これもかわいいな」などと彩り・バランスを考えながら貼らねていました。一緒に参加された方と出来上がりを見せ合しながら、皆様、可愛らしく、個性溢れるコースターが出来上がり、喜ばれていた様子でした。



天兆園の日の取り組みについて

毎月十八日に行つておりました天兆園の日につきましては、一回より催しが変更となつます。

皆様に参加して頂けるよう、ボランティアによる田し物などやまやまな催しを企画しております。食事や入浴に関しましても普段と違つたメニューや雰囲気で過ごして頂けるように取り組んでおります。

今まで以上に楽しく週々して頂く為、季節感溢れる催しを毎月準備しておりますので、ご期待下さい。

なお、書道教室や陶芸教室などのイベント、また行事などにより日にちが重なる場合がある為、天兆園の日の日程を変更する用がありますので、どうぞ承下さい。

園芸だより

昨年一年間は、沢山の野菜や花を利用者の皆様と植え、収穫を楽しみました。

園芸に関わつていると我を忘れてしまひそうになつます。春には色とりどりの花が咲き、昨年は、初めて西瓜の収穫をしました。西瓜割りも楽しめた。昨年の梅は少ししか実をつけなかつたけど、今年の収穫を願つて、十月に植えました。楽しみに待つていてください。今は大根・ブロッコリーが大きくなっています。本年も天兆園の畑を豊作にします。

期待してください。



デイ芋掘り・焼き芋

秋晴れの中、天兆園の畑ですくすくと育つたさつまいもを利用者様と一緒に収穫を行いました。大きさも様々で大きい物は顔サイズの物もありました。

利用者様とさつまいもにまつわる思い出語をしながらたくさんの方々が収穫できました。

後日、収穫したさつまいもを使って焼き芋を行いました。アツアツとホクホクのさつまいもを火の傍で暖をとりながら召し上がる方々と共に楽しい時間が過ぎ去りました。



ショート芋掘り・焼き芋

毎年恒例の芋掘りに、今年も大岩へ行つてもみました。

たくさんのさつまいもが大きく育つており、利用者様は力強く土から掘つておられました。

手に取りつつ、「こんなに大きいのが採れた」と大変喜ばれていました。

採つてきた芋は、後口、皆様と焼き芋にして食べました。「甘くて美味しい」と好評で、おかわりされる方もおられました。



デイクリスマス会



十一月二十二日(日)にデイサービスにてクリスマスの催しを行いました。午前中は利用者の皆様と一緒に手作りのクリスマスケーキ作りやクリスマスカードの作成を行いました。クリスマスケーキは皆さんで和気藹々と、クリスマスカードは見栄えに悩まながら作られていました。

午後からは音楽療法と一緒にクリスマスにちなんだ曲を利用者の皆様と職員が一緒に歌いました。
そして、最後はお楽しみの手作りケーキでおやつの時間です。
大きめにカットされたケーキを利用者の皆様に召し上がっていた
だき、「おいしかったよ」とのお声をいただきました。
また、来年も皆様と一緒に過ごせるように頑張りたいと思います。



ショートクリスマス会



十一月二十一日(日)、クリスマス会を行い、当日は、職員がサンタクロースやトナカイに扮しました。

キャンドルに灯を灯し、利用者様へ一人ずつメッセージカード付きのプレゼントをお届け致しました。

後半は、職員が二人羽織を行い熱々の麺をすすったり、化粧をし、利用者様は大笑い。

そして、職員扮するサンタクロースが空中浮遊するイルュージョンに、驚きと笑い声があがり、皆様楽しんで頂けた御様子でした。

共生会理念

私達は「愛」と「和」の精神を大切にします。
そして、利用者様の人権を尊重し「地域の皆様に愛される施設」づくりを目指します。